8月12日朝の勉強会 テーマ「敗血症」 担当T先生

80歳代女性 主訴:右季肋部痛

【現病歴】〇月15日の夕方から寒気を感じた。16日朝から倦怠感を自覚し、食欲の低下もあった。17日に軽度の右季肋部痛を自覚。18日血圧が収縮期約85mmHgと低く、脈110回/分が気になり救急外来を受診した。経過中発熱なし。最終摂食は17日の19時

【バイタル】 意識清明 GCS E4V5M6

T:36.7°C, BP: 87/52 PR: 116回/分、整 、RR:26回/分, SpO2:96%(RA)

敗血症の3原則

・支持療法:輸液蘇生+ノルア ドレナリン持続静注

- 抗菌薬治療
- ・感染源コントロール

30分	1時間	3時間	6時間	12時間
血液培養 採取	抗菌薬 治療開始	低血圧または、 乳酸値上昇で 輸液負荷	輸液でも血圧上昇 不良であれば、 NAd持続静注開始	必要な感染源 コントロール

表1 SOFA スコア

	0点	1点	2点	3点	4点
呼吸器 PaO ₂ /F _i O ₂ (mmHg)	≧ 400	< 400	< 300	< 200 + 呼吸補助	< 100 + 呼吸補助
凝固能 血小板数 (×10³/μL)	≧ 150	< 150	< 100	< 50	< 20
肝臓 ビリルビン値(mg/dL)	< 1.2	1.2~1.9	2.0~5.9	6.0~11.9	≧ 12
循環器	MAP≧ 70 mmHg	MAP < 70 mmHg	DOA < 5 μ g/kg/min or DOB	DOA $5.1 \sim 15~\mu$ g/kg/min or Ad $\leq 0.1~\mu$ g/kg/min or NOA $\leq 0.1~\mu$ g/kg/min	DOA > 15 μ g/kg/min or Ad > 0.1 μ g/kg/min or NOA > 0.1 μ g/kg/min
中枢神経 Glasgow Coma Scale	15	13~14	10~12	6~9	< 6
腎機能 クレアチニン (mg/dL) 尿量 (mL/日)	< 1.2	1.2~1.9	2.0~3.4	3.5 ~ 4.9 < 500	≥ 5.0 < 200

Take home message

- ① 敗血症を疑ったら速やかな対応を
- ② q-SOFA 2 点以上→SOFAスコアを調べる SOFAスコアは診断だけでなく、重症度評価にも有用

DOA: ドパミン, DOB: ドブタミン, Ad: アドレナリン, NOA: ノルアドレナリン